



つなげよう
子どもたちの未来へ



震災から考える、「人間の安全保障」で「生命の尊厳」を

憲法理念の実現をめざす
第48回護憲大会

2011年11月4日[金]5日[土]6日[日]

| 会場：山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング | 主催：第48回護憲大会実行委員会 |
| 連絡先：フォーラム平和・人権・環境 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館1F E-mail：peace-forum@jca.apc.org |

第48回全国護憲大会

◇11月4日(金)～6日(日)
◇山形県山形市内

山形県スローガン

つなげよう子どもたちの未来へ

東日本大震災は、東北地方中心に甚大な被害をもたらし、約15,000人もの尊い命を奪い、未だ5,000人近い人々が行方不明となっています。さらに、東京電力の福島第一原発事故は、膨大な放射性物質を広範囲に撒き散らし、住民は恐怖に怯えながら見通しの立たない避難生活を強いられています。日本国憲法の理念のもと「生命の尊厳」を重視し、「人間の安全保障」の確立をめざしてきた私たちにとって、人災ともいえる今日の事故の前に原発を廃止させられなかったことは残念でなりません。生活基盤を失い、仕事を失い、そして放射能汚染により故郷を失う人々が大勢いる現実に、脱原発のエネルギー政策転換を求め、「生存権」という憲法理念の課題に真正面から強い信念を持って立ち向かわなくてはなりません。

さらに、私たちが危惧するのは、震災が「想定外」とされる事態の中で「非常事態」「危機管理」「超法規」などの名目で憲法理念を歪

め、逸脱する動きが起きていることです。米軍協力の「トモダチ作戦」や自衛隊の活動は、災害復旧やその協力の域を超えた日米共同軍事作戦行動として評価する動きも表れています。

戦後66年、今日の世界は人々が国境を越えて交流するグローバル時代であり、東北アジアの非核化と平和、市民との不戦の交流・平和連帯、共通の安全保障を明確にする平和環境の醸成のとりくみ、人権と民主主義の確立、「生命の尊厳」や生活を重視する「人間の安全保障」のとりくみを進めることが重要です。

こうした中で本年11月、被災地東北の山形県山形市で「震災から考える、『人間の安全保障』で『生命の尊厳』を 憲法理念の実現をめざす第48回大会」（「第48回全国護憲大会」）を開催します。多くの皆さんが参加されることを呼びかけます。

プログラム

1日目(11月4日・金) 開会総会 13:00～ 山形ビッグウイング

- オープニングアトラクション 13:00～13:30
百姓シンガー須貝智郎さんの東日本大震災・原発被災救援コンサート
- 開会総会 13:30～14:30
主催者・地元実行委員会あいさつ／連帯のあいさつ／来賓あいさつ／基調提案
- シンポジウム 14:30～17:00
・特別提起 被災地・福島からの訴え
・テーマ 震災から考える、『人間の安全保障』で『生命の尊厳』を／震災・原発被災をめぐる情勢のもとに、憲法理念実現の課題を討議（パネリスト3～4名）

2日目(11月5日・土) 分科会・ひろば・フィールドワークなど

- 分科会 9:30～13:00 山形市内
・総テーマ 震災から考える、『人間の安全保障』で『生命の尊厳』を

No.	分科会名	会場名	人数
1	地球環境—脱原発に向けて	山形国際ホテル	350
2	地方主権・市民政治—復興の礎を	山形市霞城公民館	180
3	人権確立—生命の尊厳と被災者の人権	山形市中央公民館	150
4	教育と子どもの権利—被災・被曝問題を中心に	山形県JAビル	170
5	歴史認識と戦後補償	ホテルサンルート山形	150
6	非核・平和・安全保障—大震災と米軍・自衛隊	大手門パルズ	250
7	憲法	山形市市民会館小ホール	150

- フィールド・ワーク 9:30～16:30
「日本国憲法から見た東日本大震災」 バス2台(80人) 有料

- ひろば 14:00～16:00 山形市内

No.	内容	会場名	人数
1	男女共同参画	山形市総合福祉センター	200
2	震災復興コンサート 百姓シンガー須貝智郎さん	山形市市民会館小ホール	350
3	ドキュメンタリー映画上映会	山形国際ホテル	150

- 全国基地問題ネットワーク学習交流集会 13:30～15:30 大手門パルズ
- 特別分科会/運動交流 15:30～17:30 大手門パルズ

3日目(11月6日・日) 閉会総会 9:30～11:00 山形市市民会館大ホール

- 特別提起 ○全国大会まとめ ○遠藤三郎賞・平和運動賞表彰 ○全国大会アピール採択

オープニング&ひろば NO.2

東日本大震災復興支援・ 原発事故被災救援コンサート

東日本大震災復興に「歌の力で手助けしたい」と支援活動を続けている百姓シンガー須貝智郎さん(山形県南陽市在住)のコンサート。「福島原発は空も、人も、海も、土も、祖もすべて崩壊させた」「この地球は、遠い祖先からの借りものだと思います。未来の子どもたちのために、汚すことなく壊すことなく、バトンタッチするのが我々の務め」と語る須貝さん。山形市内の小学生も参加予定。

遠藤三郎賞とは

遠藤三郎さんが強調した「護憲・軍備亡国」論に賛意を表し、護憲・反核・平和・軍縮運動を積極的にとりくみ、護憲・平和運動に大きく貢献した方に贈られる賞。

遠藤三郎さんは、山形県川西町生まれの元陸軍中將。戦犯として巢鴨プリズンに拘束されたが、不起訴で釈放された。戦後、片山哲元首相らと憲法擁護国民連合結成に参加し、日本の再軍備に反対し憲法擁護運動に尽力した。その平和主義者としての思想は軍人時代からのもので、「国賊・赤の將軍」と呼ばれたという。墓碑には「軍備全廃を訴え続けた元陸軍中將遠藤三郎茲に眠る」と刻まれている。

平和運動賞とは

県及び全市町村が非核平和都市宣言、もしくは議会決議を行なった都道府県を表彰する賞。2002年には原水禁山形県協議会が受賞しています。

第48回全国護憲大会
のワッペン
の図柄は、
生産量日本一の
「さくらんぼ」。



中央実行委員会

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 フォーラム平和・人権・環境内
TEL.03-5289-8222 FAX.03-5289-8223

山形県実行委員会

山形県山形市木の実町12-37 大手門パルズ 山形県平和センター内
TEL.023-641-5515 FAX.023-624-2415